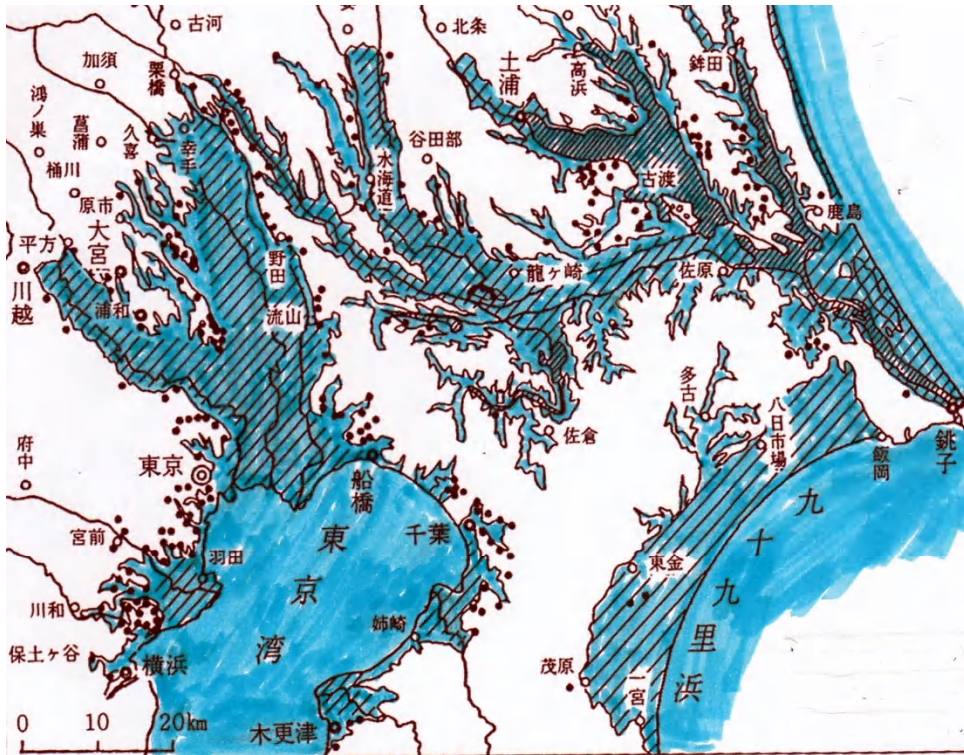




縄文時代前期の海岸線 青色斜線：縄文時代前期の海域部分

●：貝塚 東木龍七（1926年 加筆）

* 東木龍七（1926年）地形と貝塚分布より見た関東低地の旧海岸線 地理学評論
12巻7-9号 日本地理学会

* 松島義章（2006年）貝が語る縄文海進 有隣新書

アカニシ *Rapana venosa* (Valenciennes) (啓蒙) 紅螺

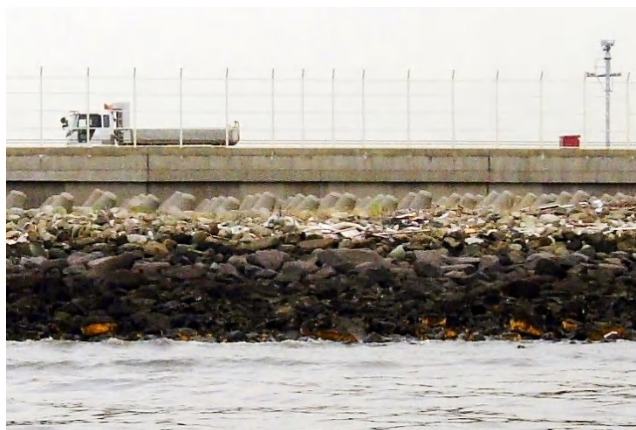


アッキガイ科 殻は大型、肩角上に結節列を生じる。殻口は広く、内面は朱色で美しい。
分布は北海道南部以南。

肉食性でアサリ等を捕食する。食べ方は歯舌（やすり状の歯）と口から出す酸により、

アサリの殻に穴を開け中身を食べる。卵嚢はナギナタホウズキと呼称、昔は子供の愛玩具（口先に含みギュギュと鳴らす）であった。

光照寺（新宿区神楽坂）境内に「うみほうずき供養塚」がある（昭和 16 年建立）。



羽田空港東側護岸:黄色く見えるのがアカニシの卵嚢(羽田空港 2005 年 7 月)



アカニシ卵嚢



アカニシ絵図 梅園介譜 天保 10 年(1839 年)

アサリ *Ruditapes philippinarum* (Adams & Reeve) (目八) 浅理介

